

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT848R-M01991-37

製品名:アルミニウム試薬 TNTPlus 試薬バイアル

作成日 2006 年 10 月 9 日

改訂日 2024 年 3 月 22 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : アルミニウム試薬 TNTPlus 試薬バイアル
カタログ No : TNT848R
品目コード : —
供給者の会社名称, 住所及び電話番号
東亜ディーケーケー株式会社
東京都新宿区高田馬場 1-29-10
担当部門 : 生産部 HACH 技術課
04-2957-6152
FAX 番号 : 04-2957-9906
推奨用途 : HACH 社計器への使用に限る
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

GHS分類

環境有害性 水生環境有害性 長期（慢性） 区分 3

(上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。)

GHSラベル要素

危険有害性情報 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

廃棄

地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名又は一般名 塩化 1, 10-フェナントロリニウム
一水和物

含有量 <1.0%

化学式又は構造式 $C_{12}H_9ClN_2 \cdot H_2O$

官報公示整理番号

化審法 5-3915

安衛法 —

CAS No. 18851-33-7

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移すこと。
皮膚に付着した場合 : 皮膚を水と石鹼で洗うこと。
眼に入った場合 : 上まぶたと下まぶたを持ち上げ、多量の水で 15 分間以上良く洗うこと。医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合 : 水で口をすすいだ後、大量の水を飲ませること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT848R-M01991-37

製品名:アルミニウム試薬 TNTPlus 試薬バイアル

急性症状及び遅発性症状 : データなし
 の最も重要な徴候症状
 医師に対する特別な注意 : 症状に応じて治療すること。
 事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
 使ってはならない消火剤 : データなし
 火災時の特有の危険有害性 : 刺激性の煙や煙霧が発生する恐れがある。
 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用保護具を使用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, : 適切な換気を行うこと。
 保護具及び緊急時措置
 環境に対する注意事項 : データなし
 封じ込め及び浄化の : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。工具を用いて漏出物を
 方法及び機材 適切な容器に集めること。
 二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。
 技術的対策 : データなし
 安全取扱注意事項 : データなし
 接触回避 : データなし
 保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所で保管すること。
 安全な保管条件 : データなし
 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : OSHA PEL ; データなし
 ACGIH TLV ; データなし
 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
 保護具
 呼吸用保護具 : 適切な換気
 手の保護具 : 保護手袋、耐化学薬品性手袋（ブチルゴム製手袋、ニトリルゴム製手袋）
 眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面
 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣
 一般的な衛生上の : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。取り
 注意事項 扱う試薬の性質及び濃度や量に応じて適切な安全対策を行うこと。
 環境ばく露対策 : 下水、地面及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は
 地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体（粉末）
 色 : 青紫色
 臭い : 微臭
 分子量 : データなし
 融点／凝固点 : 165°C ; 329°F
 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT848R-M01991-37

製品名:アルミニウム試薬 TNTPlus 試薬バイアル

可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界／	: データなし
可燃限界	
引火点	: 該当せず
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 6
動粘性率	: 該当せず
溶解度	: 水: 完全に溶解する (>10000mg/L, 20°C; 68°F)
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: log K _{ow} 約-2.09
蒸気圧	: 該当せず
密度及び／又は相対密度	: 1.02
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 該当せず
化学的安定性	: 適切な条件下にて安定である。
危険有害反応可能性	: 通常使用下において特になし。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化剤、強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性／	: データなし
刺激性	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
又は皮膚感作性	
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: IARC グループ3(作用因子はヒト発がん性については分類することができない)
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: 塩化 1, 10-フェナントロリニウム-水和物: 魚類 96 時間 LC50=0.091mg/L 甲殻類 48 時間 EC50=0.072mg/L
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: 有機炭素/水分配係数 log K _{oc} 約 0.81
オゾン層への有害性	: データなし

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT848R-M01991-37

製品名:アルミニウム試薬 TNTPlus 試薬バイアル

13. 廃棄上の注意

- 化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
 残余廃棄物 : 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器・包装 : 容器は再利用しないこと。

14. 輸送上の注意**国内規制**

- 陸上規制情報 : 該当せず
 海上規制情報 : 船舶安全法に従う。
 航空規制情報 : 航空法に従う。
 国連番号 : 3316
 品名(国連輸送名) : 化学検査キット
 国連分類 : クラス 9 (有害性物質)
 容器等級 : II
 緊急時応急措置指針番号 : 171
 輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に
 行なう。

国際規制**運輸規制情報**

- Proper Shipping Name : Chemical kit
 Hazard Class : 9
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN3316
 Packing Group : —

航空規制情報

- Proper Shipping Name : Chemical kit
 Hazard Class : 9
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN3316
 Packing Group : II

海上規制情報

- Proper Shipping Name : Chemical kit
 Hazard Class : 9
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN3316
 Packing Group : —

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類: クラス 9 (その他の危険物質)、国連番号: 3316

15. 適用法令

- 化学物質管理促進法 (P R T R) : 該当せず
 労働安全衛生法 : 該当せず
 毒物及び劇物取締法 : 該当せず
 航空法 : その他の有害物質 (施行規則第 194 条危険物告示別表第 1) 化学検査キット
 船舶安全法 : 有害性物質 (危規則第 3 条危険物告示別表第 1) 化学検査キット

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT848R-M01991-37

製品名:アルミニウム試薬 TNTPlus 試薬バイアル

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No.M01991 (Aluminum TNT Reagent Vial)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC+ 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。